

授業科目名 (英文名)	教育課程論 (教職課程科目) (Curriculum and Instruction)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1~4年次・夏季集中
担当教員	池田 雅則	所属	看護学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	学習指導要領を基準として各学校において編成される教育課程について、その意義や編成の方法を理解するとともに、各学校の実情に合わせてカリキュラム・マネジメントを行うことの意義を理解することをテーマとする。到達目標は、教育課程に関する理論をふまえて実践的な指導計画を作成できることに設定する。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義</li> <li>・教育課程編成の基本原則及び学校の教育実践に即した教育課程編成の方法</li> <li>・学校教育全体のカリキュラムの把握とマネジメント</li> </ul> <p>授業計画【対面（キャンパス間遠隔授業のオンライン発信）】</p> <p>第1回：教育課程が社会において果たしている役割や機能  第2回：学習指導要領の性格及び位置付けと教育課程編成の目的  第3回：学習指導要領の改訂の変遷と社会的背景  第4回：教育課程編成の基本原則  第5回：教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法  第6回：児童生徒や学校・地域の実態を踏まえた長期的な教育課程編成や指導計画  第7回：学習指導要領におけるカリキュラム・マネジメントの意義  第8回：カリキュラム評価の基礎的な考え方</p>		
テキスト	免許状を取得しようとする学校種の『学習指導要領』 養護教諭免許状および栄養教諭免許状取得希望者は『小学校学習指導要領』		
参考文献	授業中に適宜紹介する。		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準</p> <p>教育課程に関する理論をふまえて、実践的な指導計画を作成できている者に単位を授与する。</p> <p>成績評価の方法</p> <p>授業中に実施する小レポート（2分の1）、指導計画立案に関する最終レポート（2分の1）</p>		
履修上の注意・履修要件	<p>遠隔授業を受ける上での注意事項をよく理解しておくこと。特に受信側学生はわからないことがあれば、授業後もしくはメールを通して積極的に質問すること。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業</p> <p>当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を実施する方法とする場合があります。自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>		
実践的教育	該当しない		
備考	受講生が、授業を通して教員免許取得にふさわしい「教育課程」に関する認識を形成したか、レポートを通して厳密に評価する方針をとる。評価基準は公表する。 兵庫県における特色ある実践例を題材に取り入れる		